

甲内
後上内
山
山
山
山
山

明治六年五月十七日
奉 命 了
10

たのきき無き事あり

發保の事 兵隊の事

尹者其の轉國皇室の内命と事

為の死善の殺害者ノ護謀アリトシ

黄鐵外三知ハ尹ヲ脅迫リ其意ヲ

魏ハサメシトヤシセテリト云フ然レドモ

為甲名ハ尹カ皇宮ヨリ皇子内侍

其と事ヲ悉シトテ秘メテ守ルニトシ

ラ脅迫セシメトテ其像セシメヨリ

MT

11229

00002

MT

11229

00001

REEL No. 1-0065

0068

608/10

高

明治二十九年九月十日

官政務局

10

九月十日午後一時頃、省署
 内務省 大政官事務
 當知事在、韓軍、
 高梁根、二名、
 捕在、因、
 殺害、
 殺害、
 退去、
 面

MT

11229

00006

MT

11229

00005

REEL No. 1-0065

0070

高次
林
三

第508号

特甲第六卷一册
菅政務局
金

韓國七年春甲孝定、高永根二名相謀り同
七年春高麗善王殺害セシコトヲ企圖セシ事
取調在処、先記通ニ有之、及、各此後及、殺害
明治三年九月十九日

大坂府知事高崎親章

外務大臣男爵小村若太郎殿

(内務大臣(報生海)

当地滞在中、七年春甲孝定、高永根、相謀り
高麗善王殺害セシコトヲ企圖セシモ、高永根、復
心ニ依り、事發覺スルニ至リ、タレ、願ホク取調在処

大阪府

先記通ニ有之、及

二條謀事案

高麗善王、韓國王妃事件、甲孝定ハ代理事
件ニ関與シ、其ニ本邦ニ逃レテ、七年春、客トナリ、朴泳
孝カ、神ヲシテ、朝日新報ヲ開設スルニ當リ、高
ハ其、整頓トナリ、甲ハ之レカ、教師トシテ、隨ハ親密
ノ交ヲ結ビ、居リタルカ、昨年八月、頃、突如、高
ハ甲、住宅ニテ、高麗善王、前相、高麗、二名ト共ニ
刺殺ス、際、互ニ曰、事ヲ談スルニ、當リ、高ハ曰、年王
妃ヲ弑セシハ、自己ナリト、意ヲ漏セリ、高ハ之レヲ、甲ハ
高ヲ殺害シ、以テ、韓廷ニ、負、責、セシトスルノ、意ヲ
決スルニ、至レリ、而シテ、見、手、後、ハ、縁、テ、高、ノ、韓、國、政
府、ヲ、改、革、セ、シ、ト、ス、ル、ノ、意、思、アル、コト、ヲ、察、知、セ、ル、ヲ

11229 00008

11229 00007

REEL No. 1-0065

0071

機トシテ謀ルニ政府革新ノ事ヲ以テセシニ島ハ之ヲ
 賛ミテ協同事ヲ舉ケテ下盟フヤ尹ハ島ヲ鴨綠江
 附近ニ誘導シ同地ニテ之ヲ殺害セシコトヲ期セリ
 蓋シ日本國內ニテ殺害スルハ日本法律ノ下ニ
 処分ヲ受クルニ至ルハ遺憾ル処アルニ因ル
 一尹彦定島永根越前相範等ノ關係
 高ハ六万民共同協會事件ニ關與シ崔廷徳等ト
 共ニ七万余セシ者ニテ尹ハ本年四月神戶ヨリ高同
 月香川縣地旁ヨリ航レモ当地ニ轉任セリ然ルニ高
 ハ生計上、都合ニ依リ其後尹ノ宅ニ寄食スルニ至リ
 尹ハ島ノ曾テ韓國皇室ニ特殊ニ待遇ヲ蒙リ
 タル恩義アルヲ以テ高ニ親善殺害ノ事ヲ謀議セ
 ハ必スヤ之ニ應スルハキヲ豫期シ告クルニ其事ヲ以テ
 セシニ尹彦定島ハ之ヲ賛ミ共ニ爲スルアラシコトヲ盟
 ハリ然ルニ事ヲ遂行セトセハ高ナクモ金千円ヲ要
 スルヲ以テ前相範カ本年二月頃帰國スルニ際シ
 己公ヲ得ス事精ヲ告ケて高ニ依屬シ金百圓
 送シコトヲ依頼セシモ事成立ス故ニ本年五月越前
 カ高用ニ当地ニ来ル際更ニ事精ヲ誘リ謀ル
 処アリシニ同人ハ之ヲ承諾シ帰國セシガ漸ク七月末ニ
 至リ前相範ヲシテ金千円ヲ贈ラシ来リ前ハ
 一週日前尹彦定ニ滞在、上帰國セリ
 一發覺、原因
 本年七月末尹彦定、宅ニ經ラ尹前、ニ名下
 座敷ニ在リテ高ニ對スル陰謀成就セル曉ニハ
 島永根モ生シ置クハキニテラス云々登談セルヲ

大阪府

MT

11229

00010

MT

11229

00009

高ハ二階ミラ之ヲ漏爾キ俄ニ恐怖ノ念ヲ生シ地
 ノテ自己カ其陰謀ニ與セシ非ラ悔ビタルヲ以テ
 李斗鎭、李軫、李鶴、李鶴、李鶴ニ對シ告グルニ莫
 コ以テセシニ李等一同大ニ驚馬キ尹ノ如キ腐爛
 漢ニ對シテハ充公誠告ヲ加ヘ夜心セシメサル可ラ
 スト爲シ尹カ本月十四日兵庫驛下狹路ニ抵レ
 ルヲ追跡シ高ヲ同行シ合地ニ到リ具旅宿ニ
 施ラ大ニ詰責スルアリシニ尹ハ遂ニ事ノ包蔵
 シ得ヘカヲサルヨリ陰謀ノ事實ヲ自陳スルニ至シ
 リ依テ李一行ハ尹ヲ同伴ニ歸政セシトセシモ強テ
 之ヲ拒ミタルヲ以テ己ハコトヲ得ス一行ハ十六日朝樞
 携ベテ歸政シタリ尤モ前記尹前兩名密詰中
 高永根ニ関スルコトハ事實無根ニテ之レガ爲メ
 大 阪 府

MT 11229 00012 MT 11229 00011

誘導に其目的ヲ達セントシテ計畫ナリシ
迄ニ本件ニ関スル兵庫縣知事ヨリモ報告可致等
ニ着之高岡係者、現任所左記ノ通旨之ヲ奉割
申在也

尹孝定 大坂市南區上本町三丁目三番地
四十五年

島永根 大坂市東區内久寶寺町二丁目三番地
四十九年 昭谷辰藏右止宿

禹範善 廣嶋縣下吳市瑞在
年々不明

李軫鶴 大坂市東區東雲町三丁目百七十三番屋敷
三十七年

大阪府

李斗鐘 大坂市東區谷所三丁目
四十六年

黃鉄 大坂市東區東雲町三丁目四百七十三番屋敷
四十年

俞相範 韓國
三十二年

趙翊 韓國
四十五年

MT

11229

00014

MT

11229

00013

(別紙)

皇太子今日不幸與國民於禹範
善弒賊有不共戴之義今以復
讐大義委託于爾平孝定爾其
亟圖之痛迫不窮

光武七年九月日

大阪府

MT

11229

00015

REEL No. 1-0065

0075

明治 年 月 日
起草
日發遣

正

主任

(Handwritten signature)

電送第百五十三號 明治三十一年九月廿二日

少おらん

支那
第百五十三號
外人尹嘉定

(元夜支主事)ニテお駒壽

此に和邦ニテ命下ニ事リタレモノ言亦報ト共謀ニ

為死ニ苦ナ欺キテ鴨係ハ、連レ打キ殺サント

外務省

企テタルモ、高ノニ告ル、依リテ露頭セリ

ハ、漢語及、俞桐ハ、此ナルモノニ依テ、右ノ費

用トシテ、七月末、金子、係ヲ、更取リ、示シリ

多ク、云中、ヨリ、出テ、タレ、モノ、カト、思、テ、テ、テ、依テ、尹

ハ、退去シ、テ、命ジ、言ハ、おん、ヨリ、教、主、人

道、祝、附、レ、テ、本、邦、ニ、入、ル、至、ク、ヨ、セ、リ、也

如、郵、便

MT

11229

00017

MT

11229

00016

REEL No. 1-0065

0076

大蔵

明治三十三年九月廿五日 起草
同日發遣

明治三十六年九月二十五日發遣

主任

坂田

小村外務大臣

在韓

機密 第778號

林之使

禹竹軒呈請報告、陰謀

露顯ニ考スル件

外務省

科人平孝定、言永根、友人某謀

禹竹軒呈請報告、陰謀、企テ

心作并三森人、為多考、又、不取

敢由本月廿二日發、第百四十六号

二考、故、以、種、要、竹、村、多、甲、直、候、也

右ニ、美、シ、高、崎、大、阪、府、在、リ、

報告スル所、梅、ハ、昨、年、ハ、九、月、

交、兵、庫、於、テ、平、孝、定、(元、度、支

昭和六年九月二十五日發遣

10

MT

11229

00019

MT

11229

00018

REEL No. 1-0065

0077

主事ニシテ 阿朝壽ニ 従ヒ 我邦
 ニ 亡命シ 来リ 多ク 者 當時ノ 往
 島 船 乗 出 命 相 竹 軒 ノ 三 名 一 所 安
 ノ 降 互ニ 旧 事 ノ フ 計 入ルニ 諒リ 島カ
 往 自 王 妃 ヲ 裁 セシム 自 合 ナリト 立 見
 ヲ 漏 セシ ヲ カ ナキ 之 終ニ 事一 島 ヲ 殺 害 せ
 ニシ 拜 廷ニ 二 貝 獻シ 依テ 以テ 自家
 ノ 計 ヲ サレト 立 見 ヲ 決シ 諒 島ニ
 外 務 省
 謀ルニ 拜 石 政 府 甚 早 新ノ 事 ヲ 以テ
 セシニ 島ニ 之ヲ 知 見シテ 相 合 事 ヲ 以テ
 ケレ 事トシ 望 ヲ 以テ 以テ 事一 島 ヲ 鴨
 緑 江 附 近ニ 誘 致シ 殺 害 せ ン 事ト
 シ 期 上 申 出 有 之 申 出 有 之
 高 永 根ニ 宣 出 諒 見セシニ 高ニ 之ヲ 知 見
 シ 其ニ 乃 ス アラレ 事トシ 約 せシ ヲ 以テ 本 身
 二月 頃 泊 せシ 命 相 竹 軒ニ 事 告 げ ン

MT

11229

00021

MT

11229

00020

今之ヲ放逐スルモ^{其ノ}跡其ノ善ニシテ^{其ノ}在^{其ノ}也
ルノ更ニ我^{其ノ}政存^{其ノ}ニ^{其ノ}凡^{其ノ}リ^{其ノ}シ^{其ノ}カ^{其ノ}ル^{其ノ}カ^{其ノ}外^{其ノ}ニ
ノ^{其ノ}縣^{其ノ}念^{其ノ}ニ^{其ノ}有^{其ノ}之^{其ノ}高^{其ノ}方^{其ノ}人^{其ノ}ニ^{其ノ}也^{其ノ}殿^{其ノ}ニ^{其ノ}皇^{其ノ}ニ^{其ノ}也
以^{其ノ}思^{其ノ}視^{其ノ}ノ^{其ノ}下^{其ノ}ニ^{其ノ}也^{其ノ}都^{其ノ}都^{其ノ}ニ^{其ノ}為^{其ノ}ノ^{其ノ}四^{其ノ}五^{其ノ}ノ^{其ノ}ニ^{其ノ}ト^{其ノ}ニ^{其ノ}
致^{其ノ}候^{其ノ}有^{其ノ}右^{其ノ}ニ^{其ノ}會^{其ノ}四^{其ノ}五^{其ノ}太^{其ノ}少^{其ノ}女^{其ノ}也^{其ノ}也^{其ノ}
尸^{其ノ}進^{其ノ}也^{其ノ}、^{其ノ}為^{其ノ}り^{其ノ}き^{其ノ}

外務省

MT

11229

00024

REEL No. 1-0065

0000

警保局長

兵庫縣知事

九月廿五日午後二時十五分電報受

本邦退去ラ余セラレタル韓國人尹孝定ハ
本日正午十二時出芝罘丸ニテ其希望ヤ芝罘
ニ向テ出帆セシム本船ハ同司寄港ニ付注意方
同知知事一電報シ尚ホ途中上陸セシメサル極
船長ニ注意シ置ケリ

内務省

MT

11229

00026

冊 9/4/1 奉受

特甲第廿六三五號

韓人退去ノ件

臣

韓國亡命者禹汝範善ヲ殺害セシコトヲ企テタル
廉ニ依リ今回退去シ余セラレタル事奉定ハ明
日神戸出帆芝罘丸ニ便乗セシムル為メ本日前
前九時四十分大坂發列車ニ兵庫縣ニ護送
シ引渡シ了ルハ及余此般及報告及也

明治三十六年九月十四日

大坂府知事高崎親章

外務大臣男爵小村壽太郎殿

(内相報告用)

MT 11229 00027

REEL No. 1-0065

0003

明治三十八年十月二日
同 八月 日發遣

明治三十六年十月二日發遣

主任 坂田

小村外務大臣

左 韓

機密送第773號

林 三 伴

刺客韓人退去ノ件

外務省

本月一ヨリ退去ノ旨五十一号電
被シ以テ大ニ驚ケ被テ多ク置テ
通リ客月廿五日附横濱山送テ
七〇号所被ノ馬竹靴等ヲ被テ
町人止テタル 平定重ノ共謀者
趙 翮 古者人五柄格 洪 素所
及李 鍾球ナル三名ノ韓人ヲ
引連シ比程末程送テ知ル

MT 11229 00030

MT 11229 00029

何レモ亡人智韓人ヲ既知フ東家
ノ其類有之其ノ付キ趙翽ニ
其ニ退去リ人智シ亦人未ノ三名ニ
説諭ノ上何レモ退去致サセテ
於此ノ進ノ家ノ

外務省

MT

11229

00031

REEL No. 1-0065

0085

明治二十二年十月一日

寫

警保局長

10

警保局長 兵庫縣知事
十月一日午後四時五分

本邦退去ヨ余セラレタル韓國人趙
翻本四午前十時出帆ノ手取川丸ニテ
釜山ニ向ハシム本船ノ道下ノ梁博
多般船ノ寄港ノ注意方ニ係ル事
一電報ニ特途申上陸セシメサル様船長ニ注
意シ置ケリ

内務省

受領印

MT

11229

00032

REEL No. 1-0065

0007

分廿五

1914

内務大臣 菅原謙吉

新下呂市滞在中、馬心野の春の月
主人高永杯、为ノ、景、と、叙サ、也、家
按、了、子、出、大、取、調、中、委、細、係、上、等、

内務省

MT

11229

00033

REEL No. 1-0065

0000

明治卅六年十一月廿五日

内務省

10

正

在案

警部員長 廣島縣警部員
青木善吉 十時五十分

高永根の書生曾允明と彼に
昨夜馬車に乗る自らの指し
密に十時以突然一人の金
杖ニテ馬の頭部に於て昏倒せ

内務省

ミヨ一人の短刀ニテ其咽喉ヲ貫
スキタルモノト認めラレ
二名の真の逮捕ス尚ホ其相中
委細跡より書面

MT

11229

00035

MT

11229

00034

REEL No. 1-0065

0009

大臣

電信課長

總務長官

主管

電受第七三二號

明治

廿

年

十月

廿

日

午後

十

時

十分

發

着

外務大臣

廣島縣知事

縣下是市村生人轉 國人高永根トイシナイ
ハ昨夜同國人高永根トイシナイ
為ニ被害セラルル 加害者直ニ逮捕
ス尚且可調申

外務省

MT

11229

00036

REEL No. 1-0065

0090

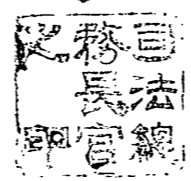
第232号

明治三十二年十一月廿五日

韓王人コウ工イコン、ロイニメイ共謀ニ
昨夜吳市に於て韓王人ウハンセ
ニテ經刀ニテ殺害ニタル事廣島
地方裁判所格予正テ電報具
申上リテ候、此為時冬事此及
市通知候也

明治三十二年十一月廿五日

司法總長官石渡叙一



外務省長官田中野

MT 11229 00039

REEL No. 1-0065

0092

十一月廿五日午後七時五十分發
波多野司法大臣宛 廣島地方裁判所檢事正

暗號電報 訣

今朝打電セシ如ク (高ウチイ根) (魯隱明) 共謀
シ (高範善) ヲ殺害シタルコトハ 事實明瞭ナ
リ 殺害ノ居田ハ 被告ノ云フ所ニ據レハ (高範
善) ハ 二十八年 韓國王妃ヲ殺害シタルコトニ
與リタル 奸人ユヘ 邦ノ 為メニ 殺シタリト云
ヘリ 而シテ (高永根) ハ 政府ノ 命ヲ受ケ又ハ
他ノ 教唆ヲ受ケタルニ アラス 又他ニ 共犯者
ナシト申立ツシトモ 言語曖昧ナリ (魯隱明) ハ
官女ノ 使ニテ 皇太子殿下ノ 輿ヲ受ケテ日本
ニ 来リ (高範金) ヲ 殺シタリト申立タリ 然レモ
疑ハシキ 廉アリ 委細ハ 取調中ニ付 追テ
報告致ス

MT

11229

00045

MT

11229

00044

封
封

10

封

三十二年十一月二日接受

別紙

明治三十二年丁未年十一月廿八日
同 年 十一月 廿八日
日發遣

明治三十二年十一月二日

主任

高橋



敬請
之

機密送第2

機密送第3

急
封

枝日勢去信

波多地引法去信

中村去信

外務省
外務省
外務省

韓國之守り者高橋君報告
事件之要旨を左様書かす
別紙一冊を添付し之を以て付本
件之要旨を詳述す事候所望也
其外有在座之別紙並に其印
海軍連下之面報を添付す如
及此等も也
一紙一冊を添付す事候所望也

MT

11229 00047

MT

11229 00046

REEL No. 1-0065

0097

島範善ヲ殺害シタル高永根魯元明謀殺被害事
件本日迄取調ノ概要左ノ如クニ有之付テ此報及
報先也

明治三十六年十一月二十七日

廣島地方裁判所検事山世古祐次郎

司法大臣波多野敬直殿

一島範善ハ明治二十八年韓國京城ノ事変ニ関シ同
國ヲ逃亡シ以来本邦ニ来リ明治三十一年中ヨリ廣島
縣兵市ニ寓居シタルモ三十四年中韓人朴永孝カ兵庫

外務省

ニ於テ刑罰シタル朝日新報ト称スル同國児童ノ
教育ヲナス私塾ノ散官ニ聘セラレ同地ニ行キ居タルニ卅
五年末ニ及ヒ同塾ノ廢止ト共ニ再ヒ兵市ニ遷リ其妾
ノ姉婿藤野吉太郎ト同様シ居タル処本年九月頃ヨ
リ大阪ニ在ル同國人尹孝定カ同人ヲ殺害セントスル企ヲ
ナシ居ラ以テ警戒ヲナスヘキ旨友人ヨリ頻ニ通報シ来リ
所轄兵警察署ヨリモ同様ノ注意ヲ與ヘ且ツ私服巡查ヲ
居宅ニ特派シ保護ヲナサシメ兵憲兵隊ニ於テモ絶エス
視察ヲナシ居タル島範善ハ警察署ニ對シテ再三巡查ノ特派
ヲ辞スルノミナラス内實却テ迷惑ヲナシ居ル模様アルヲ以テ
警察署ハ巡查ノ特派ヲ止メ視察警戒ヲナスコトナシタリ
然ルニ被害永根ヨリ自分モ尹孝定ト共ニ貴下ヲ殺害セン
ト企テッアル旨新聞紙ニ掲載シタルト且ツ自分が大阪

MT

11229

00050

MT

11229

00049

=流寓中ハ岸定ト同住シ居タルコトアレハ貴下ニ於テハ
 自外ヲ刺密ナリト信シ居ラルヘシト虽モ是レ今ノ並根ノ事
 ニシテ斯ル疑ヲ受ケルハ甚ク遺憾ニ堪ヘサレハ面晤ノ
 上自外ノ心事ヲ披陳シ度ニ付当地(当時永根ハ讃岐ニ在リタリ)ニ来リ
 呉レクシトノ旨ヲ手簡ヲ以テ範善ニ申来タルモ範善ハ宍
 易ニ之ヲ信セス面晤ノ要ナキ旨回答ヲナシタリ然ルニ本年
 十月廿八日永根自ラ呉ニ来リ範善ヲ訪ヒ尹孝定ガ範善
 ヲ殺害セント企テマアル内情ヲ告ケ而シテ自己ハ決シテ刺
 密ニアラサルコトヲ巧ニ辯疏シタルヲ以テ範善モ心稍解
 ヲ今回兇行ノ場所タル呉市和庄町宇宿原谷ノ居宅ヲ周旋
 シ之ニ寓居セシムルニ至リタルニヨリ永根ハ一ニ同人及ヒ同人
 妻ノ懐心ヲ得ニコトヲ努メタルヲ以テ範善モ遂ニ永根ノ禍
 心ナキヲ信スルニ至リタリ是レ全ク永根カ同人ヲ殺害セントスル
 ノ手筈ニシテ永根ハ範善ノ信用ヲ得ルニ乘シ其ノ部下ノ同
 志者タル岡田人魯允明ノ岡山紡績會社ニアルヲ招致シ允
 明ハ之ニ應シ十一月十四日呉市ニ来リ永根ト同居シ共ニ範
 善ヲ殺害スルタメ其ノ時機ヲ竝チツアリタル処同月廿四
 日夜永根ノ言ニ從ヒ範善ガ永根ノ宅ニ来訪シタルヲ以テ
 允明ト共ニ小酌ヲ催シ午後七時頃範善ノ不意ニ乘シ同人ヲ
 殺害シ而シテ同八時迄ニ及ヒ兩人ハ其兇行ニ使用シタル短刀
 及ヒ乙未年云々ト記載シタル紙片ヲ携ヘ近傍ノ巡査派出所
 ニ至リ範善ヲ殺害シタル事ヲ自首シ兇行ノ現場ニ臨檢
 ラ求メタルヲ以テ所轄警視察官ハ直ニ其現場即チ永根ノ居
 宅ニ臨檢シタル処果シテ範善ハ殺害セラレ居タルニヨリ
 事茲ニ察覺スルニ至リタリ
 一 範善ハ頭部及ヒ咽喉部ニ數ヶ所ノ重軽傷ヲ負ヒ俯

外務省

MT

11229

00052

MT

11229

00051



伏して死せり而して其頭部ノ傷ハ打撲ニ係リ咽喉部ノ
 傷ハ切創ニ係ル
 一 永根ハ魚ヲ用意し居タル短刀ヲ以テ範善カ母座スル背
 後ニ廻り不意ニ右頸下ヨリ咽喉部ヲ刺貫し允明ハ在念セ
 ル金槌ヲ以テ頭部ヲ乱打し殺害シタルモノト認ム
 一 殺害ノ原因ハ永根ハ範善カ明治二十八年同國京城ノ愛ニ
 リ王妃ヲ弑シタル極悪者ニシテ同國ノ皇子タルモノ黙視スルニ
 忍ヒヤル所ナラシテ殺害シタルモノナレハ範善トハ友人ニシ
 テ私怨アルニアラス且ツ允明ノ外ニ共犯者ナク又タ何人ヨリ
 ニ命令敢唆ヲ受ケタルコトナシ尤モ在韓ノ節同國 皇太
 子殿下ヨリ王妃ノ復讐ヲナスハキノ依頼アリタルコトアレ
 トモ遠回ノ舉ハ其依頼ヲ果ス為メニシタルニアラスト供述
 シ允明ハ自分カ本邦ニ来ル時ニ當リ 皇太子殿下ノ命ナリ
 トテ宮女金氏ヨリ日本ニ渡航シタル上ハ王妃ノ讐タル範
 善ヲ誅スヘシトノ依頼ヲ受ケタルニヨリ遂ニ範善ヲ殺スニ
 至リタルモノニシテ範善ニ對シ私怨アルニアラス又タ永根ノ外ニ
 共犯者ナシト供述セリ
 一 右供述及ヒ別紙寫等ニ當スレハ永根允明兩人カ王妃
 ヲ弑シタルハ範善ノ所為ナリトシテ之ニ報エルタメ同人ヲ殺害
 シタルコトハ明瞭ナリト思考セラレモ同國 皇太子殿下ノ
 下命ニ係ルモノナリトノ事ニ付テハ其真否未ダ明瞭ナラハニツ
 キ取調中ナリ
 一 被害者範善ハ(四十七) 明治二十八年韓國事変ノ時命者ニ
 シテ北野一郎ト稱シ吳市和庄町ニ辛酒井ナカ(三十一)息長
 春(五)ト同居セシモノナリ
 一 範善ハ東京ニアル韓國亡命者ヲ救助スル或團體ヨリ毎

外務省

MT

11229

00054

MT

11229

00053



妖字

被
害
者
の
名
を
記
す
欄
に
入
力
せ
よ

乙未年裁國母極逆

大賊禹範善

復讐

外務省

MT 11229 00056

REEL No. 1-0065

0103

如字

付与方勿引きよき後卸便色に扱しえう豫守あり力
私便高永根

嗚呼痛哉乙未事變於青龍善哉國母燒身體
之極逆大惡天下共憤為大韓日子者自有不共戴天之
義今日復讐於日本廣島縣吳港市世上奏下布以慰九
年開全國痛切之情而從此日韓兩國和睦協議以保疆土
生靈以全獨立帝國是所望也吾輩虽受此地之刑寧天
與之慶事而只所恨者不能持賊頭一哭於洪陵也

光武七年十一月二十六日

高永根

魯允明

泣也

官内府大臣
議政府大臣
閣下

外務省

MT

11229

00057

REEL No. 1-0065

0104

紙官

被多引... 後知便... 報... 月... 際... 官... 新

痛哭乎乙未事變於禹範善哉

國母燒身體之極逆大惡天下共憤為大韓臣

子者自有不共戴天之義今日復讐於日本廣島

縣吳港市也上奏下布以慰九年間全國痛切之情而

自今以後日韓兩國相和協議一以保疆土生靈一

以全獨立帝國是所望也吾輩雖受此地之刑實天變

之慶事而只所恨者不能得持賊頭一哭於汝陵也

光武七年 陰十一月二十四日

高永根

魯九州 江島

政府諸大臣閣下

外務省

MT

11229

00059

REEL No. 1-0065

0105

